

No.	1	河村 孝
質問事項	2	東京五輪・パラリンピックへのホストタウン等での取組について
<p>東京五輪・パラリンピック開幕まで数ヶ月となった今、本市としてホストタウンに、どのように取り組むのか伺う。</p> <p>(1) 平成28年度から地道に取り組んできたホストタウン事業が、5月の聖火リレーなどから、いよいよ夢の本舞台を迎える。活力と希望あふれる市民主体の取組を希望する。 東京五輪・パラリンピックまでのセルビアホストタウンの取組、及び東京五輪・パラリンピック後の取組について伺う。</p> <p>(2) 防府読売マラソン大会で優勝した東京パラリンピック視覚障害者女子マラソンに内定の道下美里選手や本市出身で、車いすバスケットボール女子日本代表の財満いずみ選手が注目されている。 このような感動的な選手の姿を通して、言葉では理解しづらい、障害の有無にかかわらず、誰もが互いに支えあい、生き生きと暮らせる「共生社会」に関する認識を学校や市民に啓発し、「心のバリアフリー」という「無形のレガシー」を残すことが大事であると考えているが、ご所見を伺う。</p>		